令和7年度地域ぐるみで「体験の風をおこそう」運動推進事業 「あかぎフェスタ」

1. 趣旨

小学生・幼児等の親子を対象に、子供たちの成長に様々な体験活動が大切であること及び基本的生活習慣の重要性について発信する機会とする。

2. 事業の概要

(1)期日 令和7年10月26日(日)

(2)参加者

①参加対象 「体験活動」に興味のある親子

②参加人数 358名(98家族)

③参加者内訳 保護者162名、高校生30名、中学生14名、小学生116名、

幼児26名、3歳未満児10名

3. 企画運営のポイント

- ・群馬県からっ風「体験の風をおこそう」運動実行委員会構成団体と連携して企画・実施する教育事業として位置づける。
- ・家族、特に子供たちに、多様な体験の場を提供する。

4. 日程

	午前	午 後
10月	○開会式	○体験活動ブース (12出展) ※書道教室
26日	○体験活動ブース(11出展)	○書道パフォーマンス
(日)	○キッチンカー(4台)	○大道芸パフォーマンス
	○大道芸パフォーマンス	○ササビータイム
		○閉会式

5. 主な活動内容



体験ブース ネイチャークラフト



体験ブース 火起こし体験



体験ブース 書道教室







大道芸パフォーマンス



書道パフォーマンス

6. 成果と課題

(1)参加者アンケート結果(回答数61家族)

満足 49 家族 (80.3%) やや満足 19 家族 (19.6%) やや不満 0 家族 不満 0 家族

(2)参加者の声

- ・無料で色々作れてすごいと思った。たくさん体験できた。また来たいです。
- ・スタッフの方がとにかく全員親切で丁寧に対応してくださるので、気持ちよく参加できました。
- ・1つ1つのブースで丁寧に教えてもらいながら作業することができた。
- ・屋内だったので寒くなくてよかった。
- ・自由に回れてどれもすぐ参加でき、子供たちも飽きることなく楽しめました。外のキッチンカーもよかったです。
- ・自分で色々作ったり、かわいい動物と触れ合えたり、子供たち大満足でした。次回も是 非参加したいです。

(3) 成果

- ・前橋市内を中心とした「体験活動」に興味のある親子に、多様な体験活動の場を提供することで、「体験活動」の大切さについて普及することができた。
- ・群馬県からっ風「体験の風をおこそう」運動実行委員会の構成団体に加え、群馬県立勢 多農林高等学校や群馬県立前橋南高等学校など様々な団体と連携して取り組むことがで きた。

(4)課題

- ・事業当日が雨天となり、雨天プログラムでの実施となった。ブース出展は概ね予定通り 実施したが、参加者の当日キャンセルが見られた。目玉となるステージ等の検討を重ね、 雨天時にも参加者が集まるイベントを検討する必要がある。
- ・体験ブースによっては待ち時間が長い時間帯があった。ブース数に適した参加者数の設 定や、入場者数の制限、整理券の利用などの対策を検討する必要がある。
- ・体育館以外で実施した体験ブースについては、場所が分かりづらく感じられた。拡大マップの掲示や人通りに合わせた案内の掲示などを検討する必要がある。

担当 主任企画指導専門職 平澤 輝樹 事業推進係主任 中谷 仁